

# 県内11市町村で補聴器補助実施

## 上越市でもぜひ実施を！

新潟県内の自治体で補聴器購入補助制度が急速に広がっています。

新潟県高齢福祉課が2021年11月15日現在でまとめたデータによると、三条市、加茂市、見附市、阿賀野市、聖籠町、弥彦村、阿賀町、出雲崎町、湯沢町、刈羽村、粟島浦村の11市町村で、補聴器購入補助を実施していることがわかりました。

このうち三条市では、「聴力の低下により日常生活に支障をきたしている中高年齢者の補聴器の装用を促進し、コミュニケーション能力の向上を図ることで、将来予想される認知症、うつ病等の発症リスクを低減させることを目的」として、昨年の4月から、身体障害者手帳の交付の対象とならない難聴者に対し、補聴器購入補助を実施しています。

右側に三条市のホームページでの案内文書を貼り付けてあり

ますが、補聴器購入費の助成の対象となる人の要件は、

- ① 市内に住所を有する50歳以上74歳以下の人。
- ② 片耳の聴力レベルが40デシベル以上の人、または、医師が補聴器装用を必要と認めた人。
- ③ 補聴器の装用により、コミュニケーション能力の向上について一定の効果が期待できると医師が判断する人。

補聴器購入費の助成額及びその上限額は、生活保護世帯又は市民税非課税世帯に属する助成対象者は5万円、市民税課税世帯は、購入費の額の2分の1、2万5000円です。

阿賀野市でも、昨年の4月から始まっています。身体障害者手帳の対象とならない18歳以上の難聴者で、①両耳の聴力レベルがそれぞれ30デシベル以上の人、②医師に補聴器装用が特に必要と判断された人に対して、補聴器購入費用の2分の1

### 補聴器購入費 助成事業

難聴による認知症予防を目的として、50歳以上74歳以下の方を対象に、補聴器購入費を助成します



#### 対象者

- 身体障害者手帳の交付対象とならない難聴の程度で要件を全て満たす方
- 三条市内に住所がある**50歳以上74歳以下の方**
  - 片耳の聴力レベルが40デシベル以上の方、又は医師が補聴器装用を必要と認めた方
  - 補聴器の装用により、地域社会とのコミュニケーション確保について一定の効果が期待できると医師が判断する方

#### 助成額 ※ 必ず購入前の申請が必要です。

世帯区分	助成額	上限額
生活保護世帯・市民税非課税世帯	購入費の額	50,000円
市民税課税世帯	購入費の額の1/2	25,000円

助成の交付を受けてから5年を経過するまで、再度の申請はできません。  
※ 修理費や付属品単体（イヤモールド等）の購入費は、助成の対象外となります。

（ただし、30,000円を上限）の助成を行っています。  
上越市でもぜひ実現させたいですね。



【ヒイラギ】モクセイ科の常緑小高木。漢字で「柊」と書きます。葉の縁にはトゲがありますが、年を重ねるなかでトゲは少なくなります。この点は人間の世界と似ていますね。花期は10月～12月。花はキンモクセイに似た香りがします。花言葉は「先見の明」「用心深さ」「あなたを守る」。写真は11月24日、吉川区原之町にて撮影しました。

### 人事政策、コロナ対策等が焦点

中川新市長にとって最初の議会となる12月議会が30日から来月14日まで開催されます。

新市長はこれまで、公約実現のためには現場主義と実行力を重視するとしています。また、人事改革プロジェクトを立ち上げ、「横の連携を重視し、風通しの良い組織の構築と専門性を有する人材育成」を目指すとしています。

今議会では、新型コロナ対策とともに、こうした新市長の考えについて質問が集中する見込みです。

#### 12月議会審議日程（会議開始時間はいずれも10時）

日	会議名	場所	備考
11月30日（火）	本会議	議場	議案提案・総括質疑ほか
12月1日（水）	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
12月2日（木）	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
12月3日（金）	農政建設委員会	第1委員会室	付託案件審査
12月6日（月）	総務委員会	第1委員会室	橋爪担当
12月7日（火）	本会議	議場	一般質問
12月8日（水）	本会議	議場	一般質問
12月9日（木）	本会議	議場	一般質問
12月10日（金）	本会議	議場	一般質問 橋爪登壇予定
12月14日（火）	本会議	議場	議案採決など

はしづめ法一の  
活動レポート

No.2038 2021.11.28

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず  
Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg\_0808@yahoo.co.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ  
「ホーセの見たある記」は  
← こちら

橋爪法一

検索

# 春よ来い

## 第六八五回

### 孫の重さ

なーんだ、そういうことだったんだ。連れ合いがおコメの「新之助」を持ってみたいといった理由がやっとわかりました。

先週の火曜日のことです。私は連れ合いと一緒に柿崎のホームセンター・ムサシへ買い物に行き、コピー用紙などを大量に購入してきました。その際、帰りに、回り道して、大湯区内雁子にある朝日池総合農場の「むら市場」に寄ることにしました。連れ合いが「新之助」の売り場に行きたいと言っていたからです。

連れ合いが「新之助」という銘柄にこだわっていたのは、美味しいコメだから次男のところへ送るためだと思っていたのですが、そうではありませんでした。「むら市場」で平澤さんと一緒になった時、連れ合いは「孫が二〇キにもなったというんで、その重さの米を持ってみたいくて……」と言ったのです。孫の代わりにおコメを抱いて、どれくらい重さになったかを体で感じてみたかったんですね。

考えてみれば、孫のリョウ君がわが家に来た来たなかで最新の訪問は一昨年のお盆のときでした。ですから、もう二年三か月も孫と会っていないことになりました。会いたい、会って抱っこしたいと思うのは当然だと思います。せめて二〇キになったという孫の重さを体感してみたいという連れ合いの気持ちもわかります。

私と連れ合いの前には五キ入りの「新之助」などのコメが一〇袋ほど積んでありました。コメ袋は縦長の状態で置かれていたもので、私が二袋だけ横に積み、「腰、痛めるなよ。まずは一〇キだけ持ってみたら」と勧めました。どうみても、一度に四袋、二〇キ分も持てないだろうと思ったのです。実際、二袋だけでも想像以上に重たいものでした。

五キ入りのコメを二袋持ってみたら連れ合いは、やはり「重い」と言いました。孫の

体重は四袋分です。半分の一〇キ分だけでもけっこうな重さですから、その二倍となると、どれくらいかはわかったのでしょう。連れ合いは一度に四袋を持ってみたいとは言いませんでした。

その後、私は連れ合いとともにコーヒをいただき、平澤さんと三人でおしゃべりを楽しみました。

今年亡くなった平澤さんのお母さんが九六歳だったことから、まずは、介護はどんなふうにしておられたかを訊きました。また、お母さんは俳句が好きで雑誌など投稿されていたので、いつ頃まで句作を続けておられたかなども話してもらいました。

歌の話も弾きました。一〇月二十九日、かに池交差点で平澤さんはバイオリンとギターのある声で歌いました。選挙戦の最終盤のスピーチの前の取組だったのですが、大いに盛り上がりました。

柿崎の浄福寺でのコンサートの話になったところで、三人の話は音楽活動など地域文化論にまで発展しました。最近では農村部など身近なところで素敵な歌を歌う人が増えてきました。絵や写真などの作品展開催も盛んです。そういう地域文化こそ本物の文化だ、みんな楽しんでほしいですね、ということでした。二人は一致しました。

だいぶ、横道にそれましたね。再び孫の話に戻ります。今回の連れ合いの「コメで孫の重さを確認したい」という行動で、孫のリョウ君の体重は六年前の二千四百グラムから八倍もの重さになったことを改めて知りました。正直言って、驚きました。

先日スマホでリョウ君の姿を見た母が、「でっかくなっちゃったなあ」を連発していました。大きくなったものです。孫のリョウ君は来年、小学一年生です。嫌がらないうちにもう一度抱っこしてみたいものです。

## 今年も素敵な作品がいっぱい

### 「ぼくらのアール・ブリュット」展



今年も「ぼくらのアール・ブリュット」(ココでいきるココでつくる)を観てきました。こだわりがありながら、作品はものすごく自由。数ある作品展の中でも、この作品展だけは絶対見逃してはいけないと、毎年出かけています。

初めてみたときは微生物の世界を描いているのかと思った佐藤葉月さんの作品。ハガキサイズの紙にどんどん描く姿とひと言メッセージに引き込まれたものです。今回は展示作品とは別に、会場の大きなガラスにも描いていました。

ピンクの色がこんなにも美しく、かわいいものか、と思ったのは石塚杏珠さんの絵です。彼女の描く女の子も洋服も他には見ることのできない美の世界です。

日頃から付き合いのある坂井亮円さんの作品、今回はさをり織りをする前の絵画も並んでいました。これがそばにあるおかげで織物もまたクローズアップされました。

ネコの絵を描く人という印象を持った西須奈津子さんの作品はいつも注目していますが、今回は牛とネコが一枚の絵のなかに描かれたものが最高でした。これは長年牛飼いをしてきたおが家の懐かしの世界でもあります。ほかにも、長田匠さん、馬場悠斗さん、堀井銀次さん、押山優樹さんなどの素敵な作品もありました。

今回の会場は無印良品直江津店のOpen MUJI でした。来年もまた出かけます。



## 上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	11月17日(水)	11月24日(水)
上越南消防署	0.053	0.050
上越北消防署	0.043	0.053
新井消防署	0.057	0.057
頸北消防署	0.050	0.057
頸南消防署	0.050	0.060
東頸消防署	0.050	0.050
名立分遣所	0.053	0.060
高士分遣所	0.057	0.057